



第一回日中韓物流大臣会合について

[Home](#)

平成18年9月7日

<問い合わせ先>

総合政策局国際業務室

(内線25903、25905)

政策統括官付政策調整官（物流）付

(内線53302、53334)

TEL：03-5253-8111(代表)

わが国の国際競争力の強化のためには、効率的な物流システムの構築が不可欠であり、特に近年、経済交流が進展している日中韓の三国間でシームレスな物流システムの構築が求められている。そのため、9月7日、日本、中国、韓国の三国は、ソウルにて「第一回日中韓物流大臣会合」が開催し、日本からは、北側一雄国土交通大臣が出席した。概要は以下のとおり。

記

1. 日時

2006年9月7日（木曜日）10：00～12：00

2. 目的

日中韓三国の国際物流に関する情報交換、物流分野における課題に対する意見交換を通じ、北東アジアにおけるシームレスな物流システムの実現を推進すること。

3. 出席者

【日本側】北側一雄 国土交通大臣、山本繁太郎 国土交通審議官、平山芳昭 政策統括官、中尾成邦 港湾局長 他

【韓国側】キム・ソンジン 海洋水産部長官、シン・ピョング 海運物流局長、ユン・ビョング 港湾局長、他

【中国側】李盛霖 交通部部長、局成志 交通部国際合作司司長、裴万発 李盛霖部長秘書、他

4. 会合内容

各国から、今回の大臣会合に関する期待が述べられるとともに、北東アジアシームレス物流の実現に向けた意見交換が行われた。また、会合の意義や、枠組み、今後の取組みなどを記した共同声明が採択された。

※ 共同声明に関しては、別紙を参照。

以上

- （別紙） [Joint Statement of the China-Japan-Korea Ministerial Conference on Maritime Transport and](#)

